

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
宇陀市	宇陀市立菟田野中学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

「地域の教育力」を様々な場面で生徒に還元していただくことや、地域の方々と共に活動することを通じて、『郷土【菟田野】』を愛し、誇りに思う生徒を育てる。

2 特徴的な取組の概要

〔学校支援〕

【環境整備活動】

「花壇の整備（通年）」「校舎周辺の草刈り作業（通年）」

「街路樹の剪定（通年）」

を地域ボランティアやPTAに依頼し活動を実施した。

【放課後子ども教室】

「差無学級（通年）」

毎週月曜日の放課後、学習支援や人権学習を年間21回実施した。人権交流センターにおいて、生徒（希望者30名）と教員や卒業生が「人権問題」をテーマに学習を深めた。

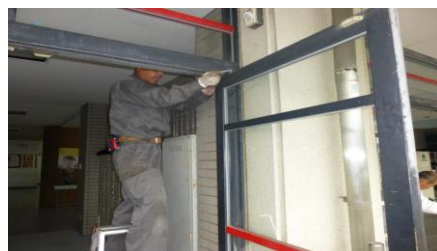
「ヒューマンライツ（通年）」

毎週水曜日夜、地域の青年と学校教員が人権教育を中心とした学習会やリーダー育成を目的として年間20回実施した。

【土曜日の教育支援体制構築事業】

「うたの土曜塾（9月～3月）」

9月より、毎週土曜日に3年生を中心に学習会を年間24回実施した。生徒24名が個々の課題に取り組む中で、元教員や卒業生、地域で勤める方の支援を得て活動を実施した。参加した生徒の学習に取り組む姿勢に集中力や真剣さが増し、進路決定にも大きな成果として現れた。



「校舎の修理」



「花壇の整備」



「地域行事に参加（吹奏楽部）」



「ヒューマンライツ」



「うたの土曜塾」